

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

食道扁平上皮癌患者における KLF-4 の発現と組織学的悪性度に関する検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月～2018年3月に当院で食道癌の手術切除を受けられた方

2. 研究目的・方法

食道癌は中高年男性に多くみられるがんで、食道癌全体の93%以上を扁平上皮癌という組織型のがんが占めています。胃癌、大腸癌を含む消化器の癌の中では予後（病気が治るかどうかが）は極めて悪いといわれています。食道癌の克服は現代医療における大きな目標です。KLF4という遺伝子は腸管や皮膚をはじめとする生体内の様々な組織で発現する転写因子で、癌抑制遺伝子と癌遺伝子の2面性を持つといわれています。しかし食道癌においてはどのような働きがあるのかよくわかっていません。今回、食道扁平上皮癌の手術症例を対象に、病理組織診断に用いたあとに保存してあった病理検体を用いて、KLF4蛋白の発現を検討します。この研究で食道癌におけるKLF-4の役割が明らかにされ、将来的に食道癌の診断、治療に役立つことが期待されます。

研究期間

2018年 4月 1日～ 2019年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、病理診断報告書

試料：昭和大学病院臨床病理診断科において病理診断を行ったあとに保存されていた病理標本
（患者さまから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部臨床病理診断学講座 氏名：塩沢 英輔

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8122

研究責任者：

所属：医学部臨床病理診断学講座 研究責任者：瀧本 雅文